

オリンピック・パラリンピック・ニュース No.3

江原小学校 オリンピック・パラリンピック教育担当

運動会の練習、頑張っていますね。その運動会の入場曲は、実はオリンピックと関係があるのです。今回は、運動会の入場の時に使われる、オリンピック・マーチと東京オリンピック・ファンファーレの紹介です。

1 オリンピック・マーチって何？

日本で初めて開かれた1964年(昭和39年)東京オリンピックの開会式で選手が入場する時、演奏されていた曲です。10月10日の東京オリンピック開会式では、晴天の国立競技場で約500人の大吹奏楽団によって演奏されました。日本の選手が赤いブレザーを着て入場する写真を見たことがあるかもしれませんが、その時にかかっていた曲です。

高校野球で有名な「栄冠は君に輝く」や阪神タイガースの応援歌「六甲嵐」を作曲した、古関裕而さんが作曲しました。

2 オリンピック・ファンファーレって何？

選手が入場し、昭和天皇の開会宣言があった後、ファンファーレが演奏されました。このファンファーレは、正式には、「オリンピック東京大会ファンファーレ」と言います。オリンピック組織委員会とNHKが曲を募集し、長野県諏訪市の今井光也さんが応募した曲が採用されました。演奏したのは、陸上自衛隊の音楽隊でした。

今年の江原小の運動会では、オリンピック・ファンファーレを先に流し、それからオリンピック・マーチの音楽で入場します。

3 有名なオリンピック・ファンファーレはあるの？

1984年のロサンゼルスオリンピックの「オリンピック・ファンファーレとテーマ」が有名です。映画「スター・ウォーズ」シリーズの音楽も作曲したジョン・ウィリアムズという人が作曲しました。

みんなのおじいちゃんやおばあちゃんなら、東京オリンピックのことを知っているかもしれません。話を聞いてみてください。ユーチューブでも開会式の様子をみたり、音楽をきいたりすることができます。

運動会本番では、オリンピック選手のようにかっこよく入場しましょう。

<参考ホームページ>

日本オリンピック委員会 www.joc.or.jp/past_games/tokyo1964/

ウィキペディア：東京オリンピックの開会式・古関 裕而・オリンピック東京大会ファンファーレ